令和2年第3回安芸市農業委員会定例会議事録

1. 開催日時 令和2年3月25日(水)午後1時30分から3時

2. 開催場所 安芸市役所 二階 会議室

3. 出席農業委員(13人)

会長	1番	内川 昭二
会長職務代理者	2番	野町 亜理
会長職務代理者	3番	大久保暢夫
	5番	西岡 大作
	6番	栗山 浩和
	7番	福本 隆憲
	8番	渡辺 禎宏
	9番	山内 芳幸
	10番	有澤 節子
	11番	西岡 秀輝
	12番	樋口 なぎさ
	13番	小松 茂雄
	14番	竹内 忠吉

4. 欠席農業委員(1人)

4番 千光士伊勢男

5. 出席農地利用最適化推進委員(4人)

安芸町	川島 一義
井ノ口	小松 昌平
畑山	小松 光正
赤野	大野 實

6. 議事日程

報告第1号 農地法第3条の3第1項届出について
議案第2号 農地法第3条許可申請について
議案第3号 農地法第5条第1項許可申請について
議案第4号 認定電気通信事業者の行う中継施設の設置について
報告第5号 使用貸借終了返還通知について
議案第6号 農業経営基盤強化促進法農用地利用集積計画決定について
議案第7号 非農地証明願について
報告第8号 賃貸借設定の賃借料水準の公表について
その他

7. 農業委員会事務局職員

事務局長 大坪 浩久
事務局次長兼振興係長 長野 顕文
事務局農地係長 岡田 元一

8. 会議の概要

議長 これより本日の会議を開きます。議事に入る前に事務局が諸般の報告をいたします。

事務局長 本日の出席状況を報告いたします。委員定数14人、出席者数13人です。欠席委員は、4番千光士伊勢男委員で、所用のため欠席との連絡がございました。なお、5番西岡大作委員からは遅参の届出がっております。

3月9日と24日に、安芸市担い手支援協議会幹事会が開催され、長野次長が出席しております。

以上で、事務の概要報告を終わります。

議長 本定例会の日程は、本日1日限りといたしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長 異議なしと認めます。よって本定例会の日程は本日1日と決定いたします。

会議規則第21条第2項の規定により、議事録署名委員に竹内忠吉委員及び野町亜理委員を指名いたします。

それでは、報告第1号、農地法第3条の3第1項届出について、事務局が説明をいたします。

事務局(長野) 議案書1ページになります。

報告第1号、農地法第3条の3第1項届出についてですが、今回は7件届出が出ています。相続等で農地の権利を取得した者は、農地が所在する市町村の農業委員会に届出しなければならなくなっているものです。

届出番号1番です。権利取得者は議案書に記載のとおりです。届出地は、記載のとおり東浜の1筆で、面積は1,090㎡です。

相続により所有権が移転となったもので、あっせんの希望はございません。

届出番号2番です。権利取得者は議案書に記載のとおりです。届出地は、記載のとおり川北乙の3筆で、面積は全部で2,388㎡です。

相続により所有権が移転となったもので、あっせんの希望はございません。

届出番号3番です。権利取得者は議案書に記載のとおりです。届出

地は記載のとおり穴内甲の19筆で、面積は全部で4,274.82㎡です。相続により所有権が移転となったもので、あっせんの希望はございません。

届出番号4番です。権利取得者は議案書に記載のとおりです。届出地は記載のとおり伊尾木、下山の24筆で、面積は全部で10,276㎡です。相続により所有権が移転となったもので、あっせんの希望はございません。

届出番号5番です。権利取得者は議案書に記載のとおりです。届出地は記載のとおり川北甲の11筆で、面積は全部で8,833㎡です。相続により所有権が移転となったもので、あっせんの希望はございません。

届出番号6番です。権利取得者は議案書に記載のとおりです。届出地は記載のとおり土居の4筆で、面積は全部で6,711㎡です。相続により所有権が移転となったもので、あっせんの希望はございません。

届出番号7番です。権利取得者は議案書に記載のとおりです。届出地は記載のとおり伊尾木の28筆で、面積は全部で5,022.99㎡です。相続により所有権が移転となったもので、あっせんの希望はございません。

以上でございます。

議長 ただいまの報告第1号について、質問、意見等がございましたらお願いします。

(発言等なし)

議長 質問、意見等がないようでしたら、これは、報告案件ですので、了解していただきたいと思えます。

続きまして、議案第2号、農地法第3条許可申請についてを議題とし、事務局が説明いたします。

事務局（長野） 議案第2号農地法第3条許可申請について説明いたします。

議案書は11ページです。今回は5件申請が提出されています。

申請番号1番です。譲渡人、譲受人は議案書に記載のとおりで、申請地も記載のとおり畑山丙の4筆で、地目は田で、面積は全部で973㎡です。

売買による所有権移転の申請でユズが作付されております。所在地につきましては、13ページ左に地図がございます。

畑山本村の畑山温泉憩いの家の北東の方にある和田集落に隣接する県道沿いの農地です。

現地の写真をお配りしますので、ご確認ください。

農地法第3条第2項各号の判断につきましては、事前に送付しておりますA3サイズの農地法第3条の調査書に記載してあるとおりです。

以上の調査書に記載してあるとおり、本申請については、農地法第3条第2項各号の要件に該当していないため、許可要件のすべてを満たしていると考えます。

これらのことから、この申請につきましては農地法第3条第2項の各号には該当しないため、許可要件のすべてを満たしていると考えます。なお、現地につきましては3月13日に小松茂雄委員と小松光正委員に確認していただきました。

次に申請番号2番です。譲渡人、譲受人は議案書に記載のとおりで、申請地も記載のとおり井ノ口乙の2筆で、地目は田で、面積は全部で1,685㎡です。

売買による所有権移転の申請でユズを作付する予定となっております。所在地につきましては、13ページ右に地図がございます。

井ノ口山田集落の西にある安芸川と集落に挟まれたところに位置する農地です。

現地の写真をお配りしますので、ご確認ください。

農地法第3条第2項各号の判断につきましては、事前に送付しておりますA3サイズの農地法第3条の調査書に記載してあるとおりです。

以上の調査書に記載してあるとおり、本申請については、農地法第3条第2項各号の要件に該当していないため、許可要件のすべてを満たしていると考えます。

これらのことから、この申請につきましては農地法第3条第2項の各号には該当しないため、許可要件のすべてを満たしていると考えます。なお、現地につきましては3月12日に大久保暢夫委員と小松昌平委員に確認していただきました。

次に申請番号3番です。譲渡人、譲受人は議案書に記載のとおりで、申請地も記載のとおり川北甲の2筆で、地目は田で、面積は全部で9,420㎡です。

売買による所有権移転の申請で水稻を作付する予定となっております。所在地につきましては、14ページに地図がございます。

川北上島集落の東に隣接する川北地区ほ場整備区域内の農地と川北小学校の北の方に位置する川北地区ほ場整備区域内の農地です。

現地の写真をお配りしますので、ご確認ください。

農地法第3条第2項各号の判断につきましては、事前に送付しておりますA3サイズの農地法第3条の調査書に記載してあるとおりです。

以上の調査書に記載してあるとおり、本申請については、農地法第3条第2項各号の要件に該当していないため、許可要件のすべてを満たしていると考えます。

これらのことから、この申請につきましては農地法第3条第2項の各号には該当しないため、許可要件のすべてを満たしていると考えます。なお、現地につきましては3月11日に西岡秀輝委員と中平秀一委員に確認していただきました。

次に申請番号4番です。譲渡人、譲受人は議案書に記載のとおりで、申請地も記載のとおり黒鳥の2筆で、地目は畑で、面積は全部で370㎡

です。

売買による所有権移転の申請で野菜を作付する予定となっております。所在地につきましては、15ページの左に地図がございます。

黒鳥集落の東に隣接する農地です。

現地の写真をお配りしますので、ご確認ください。

農地法第3条第2項各号の判断につきましては、事前に送付しておりますA3サイズの農地法第3条の調査書に記載してあるとおりです。

以上の調査書に記載してあるとおり、本申請については、農地法第3条第2項各号の要件に該当していないため、許可要件のすべてを満たしていると考えます。

これらのことから、この申請につきましては農地法第3条第2項の各号には該当しないため、許可要件のすべてを満たしていると考えます。なお、現地につきましては3月16日に渡辺禎宏委員と西岡大作委員と川島一義委員に確認していただきました。

次に申請番号5番です。譲渡人、譲受人は議案書に記載のとおりで、申請地も記載のとおり西浜の1筆で、地目は畑で、面積は786㎡です。

売買による所有権移転の申請で水稲を作付する予定となっております。所在地につきましては、15ページの右に地図がございます。

安芸集出荷場の西の方に位置する農地です。

現地の写真をお配りしますので、ご確認ください。

農地法第3条第2項各号の判断につきましては、事前に送付しておりますA3サイズの農地法第3条の調査書に記載してあるとおりです。

以上の調査書に記載してあるとおり、本申請については、農地法第3条第2項各号の要件に該当していないため、許可要件のすべてを満たしていると考えます。

これらのことから、この申請につきましては農地法第3条第2項の各号には該当しないため、許可要件のすべてを満たしていると考えます。なお、現地につきましては3月16日に渡辺禎宏委員と西岡大作委員と川島一義委員に確認していただきました。

以上で説明を終わります。

議長 現地確認委員の報告を申請番号1番は小松茂雄委員、申請番号2番は大久保暢夫委員、申請番号3番は西岡秀輝委員、申請番号4番と5番は渡辺禎宏委員、お願いします。

13番小松委員 3月13日に長野さんと小松光正委員と確認してきました。説明どおり間違いありません。

3番大久保委員 3月12日に長野君と小松昌平委員と確認してきました。説明どおり間違いありません。

3番大久保委員 3月11日に長野さんと中平秀一委員と確認してきました。説明どおり間違いありません。

8番渡辺委員 3月16日に長野さんと西岡大作委員と川島一義委員と確認してき

ました。説明どおり間違いありません。

議長

それでは、審議をお願いします。

(発言等なし)

議長

別になければ、採決いたします。議案第2号、農地法第3条許可申請については原案どおり認め、許可することに賛成の方は挙手をお願いします。

(挙手全員)

議長

はい、全員賛成です。よって議案第2号、農地法第3条許可申請については、原案どおり認め、許可することに決定いたしました。

続きまして、議案第3号、農地法第5条第1項許可申請についてを議題とし、事務局が説明をいたします。

事務局(岡田)

議案第3号の5条申請について説明いたします。今回は3件申請が提出されております。

議案書は16ページをご覧ください。

申請番号1番です。譲渡人、譲受人、申請地は議案書に記載のとおりで、東浜で、地目は田、面積は178㎡で、転用目的は個人住宅及び農業用倉庫の建築です。

場所は17ページに地図を掲載しています。併せて現地の写真もお配りしますので、ご確認ください。場所は市営の体育館から北へ200m入ったところですが、現地確認は3月16日に西岡大作委員、渡辺禎宏委員、川島一義委員にさせていただきました。

次に農地転用許可基準についてですが、別紙のA3サイズの農地法第5条調査書でご説明いたします。

1の立地基準、農地性の判断ですが、該当区分は第2種農地であると判断しています。理由は、鉄道の駅から概ね500m以内の農地であるためです。

続きまして2の一般基準についてご説明いたします。

検討事項①の理由についてですが、申請者の個人住宅及び農業用倉庫が高規格道路延伸に伴う用地買収により取り壊しとなることから、西側隣接地である当該申請地に立て直すというもので、当該申請地及び既存住宅等が残る宅地には申請者及び長男世帯の2世帯が生活します。他に適した用地が無いことから当該申請地を申請することがやむを得ないと認められます。

資力や信用につきましては、高規格道路の建設に伴う取り壊しに係る損失補償協議書等の資料を確認し、問題はないと判断いたしました。

遅滞なく転用が行われるかにつきましては、現地調査、申請書類確認の結果、転用は確実に行われると判断いたしました。

計画面積の妥当性につきましては、土地利用計画図が提出されていて、個人住宅及び農業用倉庫建築用地として転用面積が妥当であると判断いたしました。

周辺農地への支障につきましてご説明します。当該申請地の東側は宅地であり、西側は隣地同意書が提出された譲渡人所有の農地であります。南側は宅地であり北側は西側と同じく隣地同意書が提出された譲渡人所有の農地であります。建築する農業用倉庫は排水を生じる設備はなく、新築する住宅の生活雑排水は既設排水管に接続して下水道に排水する計画であります。また、雨水については地中浸透により処理する計画であります。なお、栃ノ木堰土地改良区からは当該転用計画について異議なしとの意見書が提出されています。これらのことから転用事業の実施による周辺農地への影響はないと判断します。

特定土地改良事業等関係につきましては、土地改良事業の施行地ではありません。

申請地に係る土地と都市計画との関係につきましては、都市計画区域内となっています。

申請地に係る土地と農業振興地域整備計画との関係につきましては、農業振興地域内ですが、農用地区域外となっています。

総合意見といたしまして、現地調査、申請書類の確認の結果、転用計画は許可相当であると判断いたします。

次に申請番号2番です。譲渡人、譲受人、申請地は議案書に記載のとおりで、西浜で、地目は畑、面積は271㎡で、転用目的は個人住宅の建築です。

場所は18ページに地図を掲載しています。併せて現地の写真もお配りしますので、ご確認ください。場所は安芸市のおひさま保育所の南に隣接する農地です。現地確認は3月16日に西岡大作委員、渡辺禎宏委員、川島一義委員にいただきました。

次に農地転用許可基準についてですが、別紙のA3サイズの農地法第5条調査書でご説明いたします。

1の立地基準、農地性の判断ですが、該当区分は第3種農地であると判断しています。理由は、住宅、事業施設、公共施設が連坦した区域内ののうちであるためです。

続きまして2の一般基準についてご説明いたします。

検討事項①の理由についてですが、現在は借家住まいだが子どもの成長とともに手狭になったことから個人住宅を建築することにしようというもので、南海トラフ地震による津波の影響が少ないと考えられることも選定理由であります。他に適した用地が無いことから当該申請地を申請することがやむを得ないと認められます。

資力や信用につきましては、預貯金通帳を確認し、問題はないと判断いたしました。

遅滞なく転用が行われるかにつきましては、現地調査、申請書類確認の結果、転用は確実に行われると判断いたしました。

計画面積の妥当性につきましては、土地利用計画図が提出されてい

て、個人住宅の建築用地として転用面積が妥当であると判断いたしました。

周辺農地への支障につきましてご説明します。当該申請地の東側は譲渡人所有の農地であり、さらにその東側は宅地であります。また、西側及び私道を挟んだ南側、北側は宅地であります。生活雑排水は浄化槽で浄化した後、雨水と合わせて南側の私道側溝に排水する計画であります。これらのことから転用事業の実施による周辺農地への影響はないと判断します。

特定土地改良事業等関係につきましては、土地改良事業の施行地ではありません。

申請地に係る土地と都市計画との関係につきましては、都市計画区域内となっています。

申請地に係る土地と農業振興地域整備計画との関係につきましては、農業振興地域内ですが、農用地区域外となっています。

総合意見といたしまして、現地調査、申請書類の確認の結果、転用計画は許可相当であると判断いたします。

次に申請番号3番です。譲渡人、譲受人、申請地は議案書に記載のとおりで、赤野乙で、地目は畑、面積は214㎡で、転用目的は太陽光パネルの設置です。

場所は19ページに地図を掲載しています。併せて現地の写真もお配りしますので、ご確認ください。場所は赤野の常願寺の北に50m行ったところの農地です。現地確認は3月11日に栗山浩和委員、大野實委員にさせていただきました。

次に農地転用許可基準についてですが、別紙のA3サイズの農地法第5条調査書でご説明いたします。

1の立地基準、農地性の判断ですが、該当区分はその他の農地（第2種農地）であると判断しています。理由は、甲種、第1種、第2種、第3種のいずれの要件にも該当しない農地であるためです。

続きまして2の一般基準についてご説明いたします。

検討事項①の理由についてですが、南向きの土地で、南側及び西側は既設の太陽光発電パネルがあることなどから転用事業である太陽光発電パネルの設置場所として適していると考え選んだというものです。他に適した用地が無いことから当該申請地を申請することがやむを得ないと認められます。

資力や信用につきましては、預貯金通帳、一部支払い済の土地取得費の領収書を確認し、問題はないと判断いたしました。

遅滞なく転用が行われるかにつきましては、現地調査、申請書類確認の結果、転用は確実に行われると判断いたしました。

計画面積の妥当性につきましては、土地利用計画図が提出されていて、太陽光発電パネル設置用地として転用面積が妥当であると判断い

たしました。

周辺農地への支障につきましてご説明します。当該申請地の東側は墓地及び農地であります。農地の所有者からは隣地同意書が提出されています。西側は隣地同意書が提出された農地及び太陽光発電パネル設置用地であり、南側も太陽光発電パネル設置用地であります。北側は農地であります。雨水は地中浸透により処理する計画で、排水を生じる設備の設置はありません。なお、赤野土地改良区からは当該転用計画について異議なしとの意見書が提出されています。これらのことから転用事業の実施による周辺農地への影響はないと判断します。

特定土地改良事業等関係につきましては、土地改良事業の施行地ではありません。

申請地に係る土地と都市計画との関係につきましては、都市計画区域外となっています。

申請地に係る土地と農業振興地域整備計画との関係につきましては、農業振興地域内ですが、農用地区域外となっています。

総合意見といたしまして、現地調査、申請書類の確認の結果、転用計画は許可相当であると判断いたします。

以上でございます。

議長 現地確認委員の報告を、申請番号1番と2番は渡辺禎宏委員、申請番号3番は栗山浩和委員、お願いします。

9番渡辺委員 3月16日に岡田君と西岡大作委員と川島一義委員と確認してきました。説明どおり間違いありません。

6番栗山委員 3月11日に岡田君と大野委員と確認してきました。説明どおり間違いありません。

議長 それでは、審議をお願いします。

(発言等なし)

議長 別になければ、採決いたします。議案第3号、農地法第5条第1項許可申請については原案どおり認め、進達することに賛成の方は挙手をお願いします。

(挙手全員)

議長 はい、全員賛成です。よって、議案第3号、農地法第5条第1項許可申請については原案どおり認め、進達することに決定いたしました。

続きまして、報告第4号、認定電気通信事業者の行う中継施設の設置についてを議題とし、事務局が説明いたします。

事務局(岡田) 報告第4号の説明をさせていただきます。議案書は20ページをご覧ください。2件届出があります。携帯電話の無線基地局の設置するものでありまして、農地法の許可は必要ない案件ですが、転用の完了の報告がありましたので現地確認を行いました。

まず、整理番号1番です。申請地は畑山寺内集落内で、市の元気バ

スのバス停より南の場所です。所在地の地図は21ページをご覧ください。現地の写真もお配りいたしますので、ご確認ください。

現地を確認した結果、転用が完了していました。

続きまして整理番号2番です。申請地は江川地区のヲリツキ橋の北側にある農地の一部です。所在地の地図は22ページをご覧ください。現地の写真もお配りいたしますので、ご確認ください。本案件も現地を確認した結果、転用が完了していました。

以上で説明を終わります。

議長 ただいまの報告第4号について、質問、意見等がございましたらよろしくお願いたします。

(発言等なし)

議長 質問、意見等がないようでしたら、これは、報告案件ですので、了解いただきたいと思います。

続きまして、報告第5号、農地法第18条第6項解約通知報告について、事務局が説明いたします。

事務局（長野） 報告第5号、農地法第18条第6項解約通知報告について説明いたします。議案書は23ページです。今回は1件出ております。

賃貸人、賃借人は議案書に記載どおり、申請地も記載どおりで井ノ口乙の2筆です。地目は田で、面積は全部で961㎡となっております。

当初は平成18年7月25日から令和8年7月24日まで20年間の利用権の設定がされておりましたが、別の農家が耕作とのことで双方合意による解約の通知が提出されたものです。

以上でございます。

議長 ただいまの報告第5号について、質問、意見等がございましたらお願いたします。

(質問、意見なし)

議長 質問、意見等がないようでしたら、これは報告案件ですので、了解していただきたいと思います。

続きまして、議案第6号、農業経営基盤強化促進法農用地利用集積計画決定についてを議題とし、事務局が説明をいたします。

事務局（長野） 議案第6号、農業経営基盤強化促進法農用地利用集積計画決定について説明いたします。議案書は24ページになります。

まず、申請番号1番です。貸付人、借受人は議案書に記載どおりで、申請地も記載どおり井ノ口乙の農地2筆で、地目は田で、面積は全部で961㎡です。ユズを作付する予定をしており、15年間の賃貸借契約をし、賃借料は20,000円の条件で新規設定する計画です。

現地の写真をお配りしますので、ご確認ください。

所在地につきましては、26ページの左に地図がございます。井ノ口松原集落の北で、小谷川の南の方に位置する農地です。

農業経営基盤強化促進法第18条第3項各号の判断につきましては、

事前にお配りしていますA3サイズの農業経営基盤強化促進法に係る農用地利用集積計画の調査書に記載してあるとおりです。

次に、申請番号2番です。貸付人、借受人は議案書に記載どおりで、申請地も記載どおり井ノ口乙の農地2筆で、地目は田で、面積は全部で2,734㎡です。ナスを作付しており、3年間の賃貸借契約をし、賃借料は米2.5俵を物納する条件で更新する計画です。

現地の写真をお配りしますので、ご確認ください。

所在地につきましては、26ページの右に地図がございます。井ノ口山田集落の南の方にある山田地区ほ場整備区域内に位置する農地です。

農業経営基盤強化促進法第18条第3項各号の判断につきましては、事前にお配りしていますA3サイズの農業経営基盤強化促進法に係る農用地利用集積計画の調査書に記載してあるとおりです。

次に、申請番号3番です。貸付人、借受人は議案書に記載どおりで、申請地も記載どおり僧津の農地2筆で、地目は田で、面積は全部で2,213㎡です。ナスを栽培しており、3年間の賃貸借契約をし、賃借料は、10a当たり2等米7俵代の条件で新規設定する計画です。

現地の写真をお配りしますので、ご確認ください。

所在地につきましては、27ページの左に地図がございます。県道東浜黒岩線より西の方にある僧津集落内に位置する農地です。

農業経営基盤強化促進法第18条第3項各号の判断につきましては、事前にお配りしていますA3サイズの農業経営基盤強化促進法に係る農用地利用集積計画の調査書に記載してあるとおりです。

次に、申請番号4番です。貸付人、借受人は議案書に記載どおりで、申請地も記載どおり僧津の農地2筆で、地目は田で、面積は全部で1,714㎡です。水稻と野菜を栽培しており、5年間の賃貸借契約をし、賃借料は10a当たり2等米3俵代の条件で更新する計画です。

現地の写真をお配りしますので、ご確認ください。

所在地につきましては、27ページの右に地図がございます。土居西木戸集落に隣接した僧津集落内の農地です。

農業経営基盤強化促進法第18条第3項各号の判断につきましては、事前にお配りしていますA3サイズの農業経営基盤強化促進法に係る農用地利用集積計画の調査書に記載してあるとおりです。

次に、申請番号5番です。貸付人、借受人は議案書に記載どおりで、申請地も記載どおり土居の農地1筆で、地目は田で、面積は1,106㎡です。ナスを栽培しており、5年間の賃貸借契約をし、賃借料は10a当たり2等米6俵代の条件で更新する計画です。

現地の写真をお配りしますので、ご確認ください。

所在地につきましては、28ページの左に地図がございます。県道安芸中インター線と県道高台寺川北線の交差点の南東に位置する農地

です。

農業経営基盤強化促進法第18条第3項各号の判断につきましては、事前にお配りしていますA3サイズの農業経営基盤強化促進法に係る農用地利用集積計画の調査書に記載してあるとおりです。

次に、申請番号6番です。貸付人、借受人は議案書に記載どおりで、申請地も記載どおり土居の農地3筆で、地目は田で、面積は全部で2,725㎡です。

ナスを栽培しており、10年間の賃貸借契約をし、賃借料は10a当たり2等米6俵代の条件で更新する計画です。

現地の写真をお配りしますので、ご確認ください。

所在地につきましては、28ページ右に地図がございます。安芸集出荷場の北西に位置する農地です。

農業経営基盤強化促進法第18条第3項各号の判断につきましては、事前にお配りしていますA3サイズの農業経営基盤強化促進法に係る農用地利用集積計画の調査書に記載してあるとおりです。

次に、申請番号7番です。貸付人、借受人は議案書に記載どおりで、申請地も記載どおり川北乙の農地1筆で、地目は田で、面積は991㎡です。

ショウガ作付けする予定をしており、1年間の賃貸借契約をし、賃借料は、10a当たり2等米3俵代の条件で新規設定する計画です。

現地の写真をお配りしますので、ご確認ください。

所在地につきましては、29ページの左に地図がございます。江川折坂集落の南東の方の江川川に近い農地です。

農業経営基盤強化促進法第18条第3項各号の判断につきましては、事前にお配りしていますA3サイズの農業経営基盤強化促進法に係る農用地利用集積計画の調査書に記載してあるとおりです。

次に、申請番号8番です。貸付人、借受人は議案書に記載どおりで、申請地も記載どおり川北甲の農地1筆で、地目は田で、面積は2,595㎡です。ピーマンを作付けする予定をしており、15年間の賃貸借契約をし、賃借料は、10a当たり2等米6俵代の条件で新規設定する計画です。

現地の写真をお配りしますので、ご確認ください。

所在地につきましては、29ページの右に地図がございます。川北の安芸自動車学校の東に位置する農地です。

農業経営基盤強化促進法第18条第3項各号の判断につきましては、事前にお配りしていますA3サイズの農業経営基盤強化促進法に係る農用地利用集積計画の調査書に記載してあるとおりです。

次に、申請番号9番です。貸付人、借受人は議案書に記載どおりで、申請地も記載どおり伊尾木の農地1筆で、地目は田で、面積は793㎡です。オクラを作付けする予定をしており、1年間の使用賃貸借契約をし、

賃借料は無償の条件で新規設定する計画です。

現地の写真をお配りしますので、ご確認ください。

所在地につきましては、30ページの左に地図がございます。伊尾木宮田岡集落の西の方で伊尾木川との間に位置する農地です。

農業経営基盤強化促進法第18条第3項各号の判断につきましては、事前にお配りしていますA3サイズの農業経営基盤強化促進法に係る農用地利用集積計画の調査書に記載してあるとおりです。

次に、申請番号10番です。貸付人、借受人は議案書に記載どおりで、申請地も記載どおり伊尾木の農地1筆で、地目は田で、面積は1,744㎡です。

ナス作付けする予定をしており、20年間の賃貸借契約をし、賃借料は、90,000円の条件で新規設定する計画です。

現地の写真をお配りしますので、ご確認ください。

所在地につきましては、29ページの右に地図がございます。伊尾木岡集落内にある岡地区は場整備区域内に位置する農地です。

農業経営基盤強化促進法第18条第3項各号の判断につきましては、事前にお配りしていますA3サイズの農業経営基盤強化促進法に係る農用地利用集積計画の調査書に記載してあるとおりです。

次に、申請番号11番です。貸付人、借受人は議案書に記載どおりで、申請地も記載どおり畑山丙の農地3筆で、地目は田で、面積は全部で1,126㎡です。

ユズ作付けされており、5年間の賃貸借契約をし、賃借料は、30,000円の条件で新規設定する計画です。

現地の写真をお配りしますので、ご確認ください。

所在地につきましては、30ページに地図がございます。畑山の本村地区より下にある畑山寺内集落に隣接する農地です。

農業経営基盤強化促進法第18条第3項各号の判断につきましては、事前にお配りしていますA3サイズの農業経営基盤強化促進法に係る農用地利用集積計画の調査書に記載してあるとおりです。

以上、農業経営基盤強化促進法に係る農用地利用集積計画調査書に記載してあるとおり、農業経営基盤強化促進法に係る農用地利用集積計画については、農業経営基盤強化促進法第18条第3項各号の要件を満たしていると考えます。以上でございます。

議長

それでは、審議をお願いします。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長

別になければ、採決いたします。議案第6号、農業経営基盤強化促進法農用地利用集積計画決定については原案どおり決定することに賛成の方は挙手をお願いします。

(挙手全員)

議長

はい、全員賛成です。よって、議案第6号、農業経営基盤強化促進

法農用地利用集積計画決定については原案どおり決定いたしました。

続きまして、議案第7号、非農地証明願についてを議題とし、事務局が説明いたします。

事務局（岡田） 議案第7号、非農地証明願について説明いたします。今回は2件申請が提出されております。議案書は32ページをご覧ください。

整理番号1番です。申請人、申請地は議案書記載のとおりで、登記簿地目は畑、現況地目は宅地、面積は36㎡となっております。

所在地の地図は33ページに掲載しております。おひさま保育所の東の水路を挟んだ土地となっております。現地の写真をお配りいたしますので、ご確認ください。現地につきましては3月16日に西岡大作委員、渡辺禎宏委員、川島一義委員に確認していただきました。

現地は昭和30年頃から納屋敷地となり、平成27年頃に庭となって現在に至っています。固定資産税課税データで調べることができる最も古い平成14年の記録以降も宅地として評価されていることを確認しています。これらのことから、安芸市の非農地証明書発行基準である15年以上を経過していて、非農地の証明が可能であると判断いたします。

整理番号2番です。申請人、申請地は議案書記載のとおりで、登記簿地目は田、現況地目は宅地、面積は241㎡となっております。

所在地の地図は34ページに掲載しております。宝永町の団地の北西100mにあります土地です。現地の写真をお配りいたしますので、ご確認ください。現地につきましては3月16日に西岡大作委員、渡辺禎宏委員、川島一義委員に確認していただきました。

現地は昭和50年頃から建物敷地となって、現在に至っています。固定資産税課税データで調べることができる最も古い平成14年の記録以降も宅地として評価されていることを確認しています。これらのことから、安芸市の非農地証明書発行基準である15年以上を経過していて、非農地の証明が可能であると判断いたします。

以上で説明を終わります。

議長 現地確認委員の報告を西岡大作委員、渡辺禎宏委員、お願いします。

5番西岡委員 3月16日に岡田さんと渡辺禎宏委員と川島一義委員と確認してきました。説明どおり間違いありません。

8番渡辺委員 3月16日に岡田君と西岡大作委員と川島一義委員と確認してきました。説明どおり間違いありません。

議長 それでは、審議をお願いします。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長 別になければ、採決いたします。議案第7号、非農地証明願については、申請どおり認定することに賛成の方は挙手をお願いします。

（全員挙手）

議長 はい、全員賛成です。よって、議案第7号、非農地証明願について

は、申請どおり認定することに決定いたしました。

続きまして報告第8号、賃貸借設定の賃借料水準の公表について、事務局が説明をいたします。

事務局（長野）

報告第8号、賃貸借設定の賃借料水準の公表について説明いたします。議案書は35ページと36ページです。

平成21年の農地法の改正により、今まで賃貸借権設定の時に目安となっていた標準小作料制度が廃止され、これに代わり、農業委員会が農地の賃借料情報の提供を行うことが農地法第52条で明記されています。同条の規定に基づき令和2年1月1日時点で賃貸借設定されている賃借料の平均値等を議案書のとおり市のホームページで公表するものです。

公表の内容は例年とほぼ同じ分け方で、水稻、ナスは各地区ごとに、それ以外の作物については全域を一本化しています。その他施設園芸作物の欄に参考としてシシトウ、ミョウガ、トマト、ピーマン、ニラを表記しています。実際に算出に利用した作物です。また、施設果樹についても、記がありませんでしたが、文旦、デコポン、マンゴーを表記しています。これらも実際に算出に利用した作物です。

賃貸借については、大部分が10a当たり何俵代と俵単位で設定されていますが、あくまでも賃借料情報の公表が必要ですので、円単位に換算しています。標準小作料を設定していたコシヒカリ2等米の農協買取価格を参考に米1俵を12,440円で換算しています。特殊な事情等により、極端に高いものや低いものは除いて算出しています。データが1件しかないものについては他地区と統合しております。前年と比較しますと、多少の変動はありますが、米の買取価格の上昇に合わせて上がっています。

議案書では参考として米の俵換算値も表示していますが、市のホームページで公表する際には円単価とデータ数のみを公表します。

以上です。

議長

ただいまの報告第8号について、質問、意見等がございましたらよろしく願いいたします。

（質問、意見なし）

議長

質問、意見等がないようでしたら、これは報告案件ですので、了解していただきたいと思えます。

以上で、議案審議は終了いたしました。

それでは、その他の件について、事務局から説明いたします。

事務局（長野） 来月の定例会は4月28日の火曜日の午後3時より行いますので出席をお願いします。

新年度の定例会の開催予定は別紙のとおりです。4月より利用集積計画の現地確認を全計画にします。

7月で現在の各委員の任期が終了するため、各委員候補者を募集しておりますが、農業委員7人、農地利用最適化推進委員6人が応募されております。

事務局（岡田）農地の利用状況調査について別紙の資料で説明します。

（別紙資料を基に説明を行う）

議長 以上で本日の定例会日程はすべて終了しました。